

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、

金子 瑞希

調布のみなさん、三日間本当にお世話になりました！深大寺に着いてすぐに食べたそばもすごくおいしかったし、プールに入ったのも、すごくたのしかったです。二日目のサッカーでは、岩瀬FCのために試合を企画してもらったり、テントをはったりしてくれて、ありがとうございました。みなさんのおかげで、楽しくサッカーをすることができました。夜の花火やバーベキューもたくさん用意してくれていたのて、びっくりしました。三日目にJAXAに行ったのも、なかなか経験できないことだったので、とてもうれしかったです。ぼくの祖父母も石巻に住んでいて、いろいろな思い出のつまった家は、もうなくなることになってしまいました。でも、みなさんのおかげで、元気を取りもどすことができました。

この三日間みんな大きなけがをせずに、楽しくすごせたのも、全部調布のみなさんのおかげです。本当に本当に、ありがとうございました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、佐藤 佑唯

こんにちは！ 8月18日から20日までお世話になった岩瀬FCの佐藤佑唯です。調布市での三日間はとても楽しくお世話になりました。思い出になりました。その中でも印象に残ったことは、みんなでリーグ観戦で、素スタジアムの大きさにびっくりしたことと、選手の手で、すごく勉強になったことです。二つ目は、深大寺に泊ったことです。朝の座禅体験や夜のバーベキューと花火は、すごく楽しかったです。こんなに楽しい経験をさせてもらって本当にありがとうございました。また今度調布市に行きたいです。楽しい思い出を本当にありがとうございました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、寺山 凌雅

みなさんお元気ですか。8月18日にぼくたち岩瀬FCを調布市にしょうたいしてくれてありがとうございました。

ぼくは、調布に行けると聞いた時から、とても楽しみにしていました。新宿駅に着いて、横山さん達と合流して電車に乗っている時、いろいろな話をしたりできて楽しかったです。

深大寺に着いて、みなさんが作ったそばは、すごくおいしかったです。

ぼくは、Jリーグの試合をあじのもとスタジアムでかんせんするのは始めてだったので、とてもワクワクしました。FC東京のタオルをもらって応援するのが楽しかったし、タオルがもらえてすごくうれしかったです。

スタッフの方たち、深大寺の方たちにいろいろ親切にしてくださいまして、とても感謝しています。

これからも、サッカーを通して、いろいろな事にチャレンジして行きたいと思います。

本当にありがとうございました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、

堀江直矢

調布市のみなさんへ

3日間ほんとうにありがとうございました。

プールに入らせてもらい、学校のプールは、ほいせ
んがあ、このプールおもしろいね、おもしろ
いね、それで良かったです。

FC東京の試合は負けては、たけい、試合が
見えました。

調布のサッカーチームと試合ができたです
め、たにないの、決めたです。

バブキューは、ほかのサッカーチームと食いました。

おきそばがおいしかったです。

火花は、ぼくは一番をひきました。スタッフの中で一番いい
とききました。とてもきれいでした。

し、A×Aでは飛行機をみました。

飛行機幾の歴史をみました。

楽しい思い出をありがとうございました。

またお世話になる時があれば、またよろしく
おねがいします。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、堀江 拓矢

調布市のみなさんへ

3日間 本当に お世話になりました。

市民プールに 入れて、もらいありがとうございました。

福島では、ほうしゃのうでまともに入れなかったの
でうれしかったです。

FC東京の試合も生で見れたのでうれ
しかったです。

バーベキューも、にぎやかで楽しかったです。

その後、花火も楽しかったです。

JAXA見学も勉強にな、たし、そうじゅ
う体験は、できませんでしたが楽しかった
です。

また、調布に行きたいです。

お世話になり、ありがとうございました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、三瓶言成小悟

調布市の皆さんへ

今回は、ぼくたちのために、復興支援プロジェクトを開いていただきありがとうございました。

とてもきょうな体験がたくさんできました。

その中でも、味の素スタジアムで、サッカーを見たのが一番うれしかったです。

ぼくは、サッカー選手を今まで見るのは初めてです。

特にオリンピックでかっやくした、木暮田修一選手を見れたのが、とてもうれしかったです。

深大寺のざぜん体験や、舟曳若心経それに、朝早くの掃除など初めての体験ばかりでした。

サッカーの仲間と一緒に体験できて、ぼく達は幸せ者です。

この体験をいかしてこれからも、ふくしまで、元気張りたいと思います。

そして、いつか調布の皆さん会いに来たいと思います。

調布の皆さんありがとうございました。

三瓶言成小悟 2012.8.25

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、

樽井 真広

お世話になった調布のみなさん、いろいろ
ありがとうございました。Jリーグの試合を見
せてくれたり、ぼくたちの試合を応援して
くれたりしたのでうれしかったです。また、バーベキュー
や、花火、JAXAにつれて行ってくれてありが
とうございます。帰りは、時間がなくてきちん
とあいさつができなかったけど、とても楽し
かったです。

深大寺のみなさん、お世話になりました。
深大寺で「おまもりと、おみくじ、ありが
うございました。般若心経も、練習して、す
らすら読めるようになります。

ぼくたちを支えてくれたみなさん本当に
ありがとうございました。楽しい思い出
がたくさん出来ました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、 酒井 郁

ほくは、調布市のみなさんにとっても
お世話になりました。プールに入ったり、
試合を見たり、いろいろなことをしました
がその中でも一番たのしかったのは調布
市の人たちがたくさんあつまってくれた
サッカーでした。結果はボロ負けだったけど
だけでもその中でも一番たのしかったです。
ありがとうございました。
そんなにも、楽しかったり、うれしかったり
できたのも みなさんのおかげです
本当にありがとうございました。
ほくの記おくの中では1位に勝るほど
いい思い出になりました。お
お世話になりました。

お世話になりました！ お礼の手紙

福島県須賀川市 岩瀬 FC

名まえ、鈴木 匠

東京都調布のみなさん、ぼくたち岩瀬FCき
よんでくれてありがとうございます。

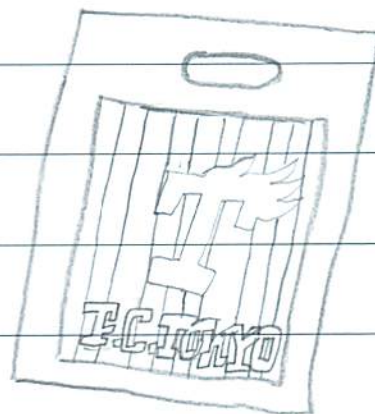
深大寺のみなさんは8月18日~20日までの三日間
とめていただきありがとうございます。

言周布のみなさんはFC・東京を見させてくれたり、
言周布市のサッカーチームと試合をやらしていただい
てうれしかたし、楽しかたです。

今度は福島にもきてください。

最後に一言...

お世話になりました！



FC. TOKYO サイコー！

水戸 先生

調布のプロジェクトの皆さまへ

暦の上では秋がどんどん過ぎていくようですが、まだまだ残暑が残る中、皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。今年は福島でも残暑が厳しく、8月27日に2学期が始まりましたが、子ども達も暑さの中、汗だくで学習、活動をおこなっていることです。

8月には、3日間、今年も調布の皆さまのご厚意に甘えさせていただいて、12名でおじゃまさせていただき、本当にお世話になりました。重ねて御礼申し上げます。

特に1日目はJリーグの公式戦FC東京と大宮の試合を観戦させていただき、9名の子どものうち、ほとんどの子がJリーグを観るのは初めての経験でしたので、プロのプレーの迫力や90分走るきる姿勢、気持ちの強さ等に、子ども達が大きな歓声をあげ、そしてとても感動していたようです。

今回、引率した子ども達は、いわばBチームのサッカーがあまり上手とは言えない子ども達でしたが、今の自分たちが取り組んでいるサッカーというものが最高のレベルでは、あのようなすばらしいスタジアムで、あのような雰囲気で行われるのだということを実感してくれたと思います。サイン等はお骨おりで、さぞ大変だったことと思います。

また、深大寺での宿泊、食事やとりわけ朝の清掃、座禅の体験はめったに体験することができないもので、静かで豊かな時間を過ごさせていただきました。住職の皆さまにも重ねて御礼申し上げます。

最後には、このプロジェクトを来年も続けていきたいなどというお話もしていただき、何もお礼ができない状態で恐縮しておりますが、ありがたく思っています。

昨年も今年も、調布の皆さんのあたたかい言葉かけやもてなしの姿勢、心をくだいた見学や体験内容、そして、いろいろな人たちがネットワークを組んで、颯爽と力を合わせてボランティアお活動なされている様子を見て、引率の保護者ともどもまた、感激して帰ってまいりました。

つい2年前までは何の縁もなかった調布の皆さんのすばらしい行動ぶりは、子ども達に、「大人のちからってすごいなあ、大人ってたいしたものだなあ。」ときっと伝わっていることだと思います。いつの日か、何らかのお礼の行動をしたり、よい思い出として心に抱えながら、他の人に役立とうとする子ども達に育ってほしいと思っています。

福島は、震災から1年半が過ぎようとしていますが、いまだ原発事故の影響が多々あり、放射線の除染がなかなか進まないところがもどかしいところです。農産物なども風評被害も続いていますが、もはや福島は忘れ去られて「風化」なのかとさまざまな報道に悲嘆することもあります。

現在のところ、福島の子どもは震災前より2割近く減り、このままでは3割近くが減ってしまうという予測もあります。しかしながら、今福島にいる子ども達を支援して下さる皆さんのような方々の思いと志を本当に大切に胸にかかえ、これからも子ども達と一緒にがんばり、また元気な姿で皆さまにお会いできたらばと考えております。

お礼の言葉はつきませんが、皆さまもお骨折りに重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。皆さま、どうぞ、お身体をご自愛くださいますように。

2012年9月1日

岩瀬FC監督 伊藤 弥

調布の皆様へ

残暑が続いておりますが、調布の皆様はいかがお過ごしですか。

おかげさまで岩瀬FCの子ども達は福島に戻ってから元気にサッカーをし、真っ黒になっております。

八月十八日から三日間、朝早くから夜遅くまで大変お世話になりました。

大勢の方々にサポートしていただきながら、帰る際、しっかりと御挨拶ができました。急いでバスに乗ることとなり、心残りとなっております。

今回参加した子ども達は、このメンバーでの宿泊が初めてという事もあり、色々と御迷惑をおかけしたと思います。ですが、とても大切な時間を過ごす事ができました。

昨年、今年と子ども達がいきいきと過ごせる環境を
用意していただき、最高の夏休みになりました。
本当にありがとうございました。

調布で生活した三日間の報告は、話が止まらない
くらい、特別楽しい時間となりました。
その後子ども達は、Fに東京の試合観戦の
影響もあり、新たな目標をたてた子や
正座をして姿勢よく食事をしたり、
突然お経を唱えたり、様子を直接見ていない
親達をびっくりさせております。

いつの日か思返しができるよう、今はできる事を
コツコツと一生懸命それぞれの夢に向かっ
て頑張ろうとしています。

調布の皆様も岩手、宮城、福島、様々な地域で
活動されているとお聞きしました。

特に石巻は私の実家があり、来年には取り壊す為、
りくも私も複雑な思いの中、今回調布に
向かいました。

けれども二年ぶりの花火やサッカー観戦、
プールや温泉、サッカーの試合、お寺での生活、
鬼太郎のお店など、楽しい思い出ばかりを
残して帰ることができ、本当に感謝の気持ちで
いっぱいです。

今までりくは、石巻にいる友達が頑張っているから、
という思いを自分の力に変えていました。

これからは、調布にいるもっとたくさんの方
の人の思いもりくの力になっていくはずですよ。

岩瀬F.C.の子ども達が強く大きく成長して
いけるよう、どうか見守っていて下さい。

本当にありがとうございました。

皆様も残暑が続きますので、お体を大切にお過ごし
下さい。



お世話になりました調布のみなさん
こんにちは。

今回、サポートとして同行しました樽井真広の
母です。眼鏡をかけていた方です。

3日間、本当に お世話になり、感謝の気持ち
で一杯です。

今回 調布に行った子供たち全員が須賀川に
帰ってから、

「調布で過ごした3日間は、すごく楽しかった。
良い思い出になった!!」

と話してくれました。

私は、調布に出発する前、子供たちにとって
楽しい旅行になる様、出来るだけ細かい事
には口を挟まずに見守ろうと思っていましたので
子供たちのサポートをしていただいた みなさんは
本当に お疲れになったと思います。

マイアースの子供が多かったのも・・・(笑)

特に 帰りは監督が居なく、母2人だけだった
ので 横山さん 水戸さん には、いろいろと助けて



いただきで、感謝しています。

私も子供たちも 10年後、20年後も楽しかった
調布の思い出として、ずっと覚えていることと
思います。

楽しい旅行も 本当に有り難うございました。

岩瀬FC 保護者 樽井英子